

| キュウリの栽培管理について

● 生育状況

曇天の合間の気温上昇により萎れしおが見られます。

● 今週の作業

- ・萎れ対策としてアイスバリアを500倍で散布し、その後プロテックαを300倍で散布しましょう。(単剤での散布が効果的ですが、農薬等と混用の場合は1000倍で散布)
- ・雨天が続きましたので、雨降り後に根に酸素を供給しましょう。
- ・MOX100倍のかん注1ヵ所当り0.5ℓ またはネハリエース 20~30kg/10a を散布しましょう。

これから約3週間が重要な管理時期となります



生育不良などご心配な点がありましたら、各営農センター園芸特産課までご連絡をお願い致します